

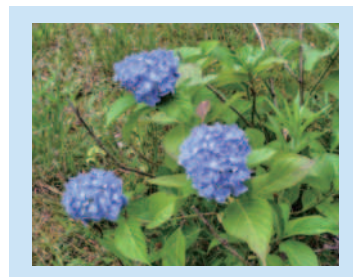
自然の家だより

令和8年
6月20日

岐阜市少年自然の家（公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団） 岐阜市山県北野2081番地
Tel 058-229-2888 Fax 058-229-2933 Email:gishizen@he.mirai.ne.jp URL: https://gikyobun.or.jp/gishizen/

アジサイが見頃を迎えています！

梅雨に入り、きれいな花を咲かせたアジサイを見かける機会が増えてきました。
みなさんは、アジサイがどういった花か知っていますか？



アジサイってどんな花？

アジサイの花は、役割の違う小さな花が集まって花の形を作っています。そして、その咲き方には「額咲き」と「手まり咲き」の2種類があります。みなさんの周りにあるアジサイは、どちらが多いですか？



◆ 両性花

・雄しべと雌しべがあり、受粉すると種ができます。



◆ 装飾花

・飾りとしての花で、雄しべと雌しべがあっても、種ができません。



額咲き

・両性花が中心に集まり、装飾花が周りだけにあって額縁のように見えることから「額咲き」と呼ばれます。



手まり咲き

・装飾花が全体にあって、手まりのような球体に見えることから「手まり咲き」と呼ばれます。装飾花にかくれていますが、中に両性花があります。

日本に元々あったのは額咲きのガクアジサイという種類でした。そこから突然変異で生まれた手まり咲きの花が改良されて広まり、さらに国外へ持ち出されて世界に広まっていきました。

花の色の違いには理由がある！

アジサイの花に含まれるアントシアニンという色素により、本来はピンク色の花を咲かせます。土が酸性になると土からアルミニウムが溶け出し、アジサイが吸収することで、アントシアニンと反応して、花が青色になります。

つまり、アジサイが吸収するアルミニウムの量で花の色が変化するのです。ただし、白色の花はアントシアニンを含まないので、色の変化はありません。



アジサイの花を見れば、その場所の土の様子も分かるんだね。みんなの周りには、どんな咲き方で、どんな色をしているのかな？ ぜひ調べてみてね。